

千 緑 化 審 第 号  
令 和 年 月 日

千歳市長 横田 隆一 様

千歳市緑化審議会  
会長 愛甲 哲也

千歳市緑の基本計画の改定について（答申）（案）

令和6年5月27日付千公計第4号により本審議会に諮問された標記の件について、本審議会15名及び2つの専門部会（都市緑化専門部会8名・公園緑地専門部会7名）において慎重に審議を重ねた結果、別紙「千歳市第2期みどりの基本計画（答申）」として取りまとめたので、意見を付して答申します。

記

千歳市には支笏洞爺国立公園をはじめ、森林や河川、公園、緑地、農地などの多様なみどりが存在する一方、11か所の工業団地を有するなど様々な産業にも恵まれており、自然環境と都市機能が調和したまちを形成しています。

平成18年に策定された「千歳市緑の基本計画」では、緑の保全や公園・緑地の整備を主とし緑のまちづくりに取り組んできており、緑の量が確保されていることから、今般取りまとめた「千歳市第2期みどりの基本計画（答申）」では、都市公園・公共広場の魅力向上や多様なニーズに配慮した利活用、生物多様性に係るみどりの確保など、今あるみどりの活用と生態系の保全を取り入れた新たな施策を掲げています。

今後、都市開発によるまちの発展が期待されますが、自然環境と都市機能が調和したみどり豊かなまちを次の世代へ継承していただきたいことから、次の事項に留意されるよう要請します。

- 1 みどりの将来像及び基本理念である「未来へつなぐ 豊かなみどりと清らかな水」の実現に向け、施策が確実に推進されるよう努められたい。
- 2 社会情勢の変化や市民の意見を把握し、目標や施策が時代に即しているか、常に確認し、着実な進行管理に努められたい。
- 3 みどりを取り巻く状況は刻々と変化していることから、常に情報を収集し、チャレンジ精神をもったみどりのまちづくりに努められたい。